

(福) ケアハウス信愛館

◆新型コロナウイルス感染症が猛威をふるっています。大都市地域での流行と思いきや、滋賀県での感染者数が日ごとに増え、この近江八幡市

でも発生との報道に、いかにして防ぐかを入居者と共に模索中です。特に外出制限をどこまで徹底させるか、皆様の受診の問題等もあり苦慮しています。マスク、手指消毒液をはじめ様々な品不足にも頭を悩ませています。感染者を出さないように職員一同細心の注意を払いながら勤務しています。

◆三月二十五日(水)「カラオケの会」を行いました。久しぶりのカラオケでしたが多くの参加者があり、演歌を独唱される方、文部省唱歌など、なじみの曲を全員で歌いたい方などそれぞれの希望に沿って大きな声で歌いました。そしてティータイム。

お茶をいただきながら普段あまり交流のなかった入居者同志の会話も弾みました。

◆四月五日(日)「お花見」に出かけました。混雑を避け朝九時に出発。感染防止

のため車窓からのみの花見になりました。天気も良く青空が広がり暖かい日でしたが、人出は少なく八幡堀、恒春園、日牟禮八幡宮、新町浜など信愛館の周辺をゆっくりドライブ、満開の桜は見事でした。新町浜ではカヌーを漕いでいる人も見られ、久しぶりの見学ツアーに入居者皆様は大変喜ばれていました。

◆四月五日(日)先月に引き続き「カラオケの会・皆で歌いましよう会」



が行われました。今回は個人がリクエストした曲を参加者皆でカラオケ伴奏に合わせて歌うというスタイルで進めました。『朧月夜、さざんかの宿、瀬戸の花嫁、トロイカ、島育ち、真白き富士の嶺』等々リクエストが寄せられ、楽しく歌いました。最後に恒例になったティータイムも和やかな雰囲気です。「とてもよかったです」との声が聞かれました。